◎インドネシアに対する事業計画借款の使用期限の延長に関する

(略称)インドネシアとの事業計画借款の使用期限延長取極

昭和四十六年四月十三日 昭和四十六年三月三十日 昭和四十六年三月三十日 告示 東京で 効力発生 (外務省告示第七〇号)

日本側書簡..... インドネシア側書簡...... 次 ページ 一五八 一五七 五七

目

訳文

(インドネシア側書簡

(インドネシアに対する事業計画借款の使用期限の延長に

関する交換公文

ドネシア共和国政府との間の合意により、同期限が千九百七十 に供与される千九百六十九年の日本の援助に関する同年七月四 します。 ないというインドネシア共和国政府の了解を確認する光栄を有 三年十二月三十一日まで延長されることに日本国政府は異存が 業計画借款の使用期限にかかわらず、海外経済協力基金とイン 日付けの交換公文に関し、同交換公文第Ⅱ部2回に規定する事 書簡をもつて啓上いたします。本使は、インドネシア共和国

つて敬意を表します。 とを確認されれば幸いであります。 本使は、以上を申し進めるに際し、ことに重ねて閣下に向か 本使は、閣下が、前記のことが日本国政府の了解でもあるこ

千九百七十一年三月三十日に東京で

日本国駐在インドネシア共和国

特命全権大使 D・アスハリ

日本国外務大臣 愛知揆 一閣下

インドネシアとの事業計画借款の使用期限延長取極

(Indonesian Note)

Tokyo, March 30, 1971

Excellency,

standing the closing date of the Project Loan of the Republic of Indonesia that, notwithof Indonesia, I have the honour to confirm ance for 1969 to be extended to the Republic c ted July 4, 1969, concerning Japanese assist-Government of the Republic of Indonesia. Overseas Economic Cooperation Fund and the December 31, 1973 by agreement between the no objection to its being extended until the said Notes, the Government of Japan has provided for in Part II, paragraph 2 (c) of that it is the understanding of the Government With reference to the Exchange of Notes

consideration. to Your Excellency the assurance of my highest understanding of the Government of Japan. would confirm that the foregoing is also the I should be grateful if Your Excellency I avail myself of this opportunity to renew

(Signed) D. Ashari

the Republic of Indonesia and Plenipotentiary of Ambassador Extraordinary

His Excellency Mr. Kiichi Aichi Minister for Foreign Affairs

五八

(Japanese Note)

Tokyo, March 30, 1971

(日本側書簡

次の書簡を受領したことを確認する光栄を有します。 書簡をもつて啓上いたします。本大臣は、本日付けの閣下の

(インドネシア側書簡

ことを確認する光栄を有します。 本大臣は、さらに、前記のことが日本国政府の了解でもある

かつて敬意を表します。 本大臣は、以上を申し進めるに際し、ここに重ねて閣下に向 千九百七十一年三月三十日に東京で

外務大臣に代わつて

経済協力局長 沢木正男

Foreign Affairs: For the Minister for

(Signed) Masao Sawaki Bureau the Economic Co-operation Director-General of

Lieutenant General D. Ashari Ambassador Extraordinary and Plenipotentiary of the Republic of Indonesia to Japan

His Excellency

日本国駐在インドネシア共和国

特命全権大使 D・アスハリ閣下

Excellency,

Your Excellency's Note of today's date, which I have the honour to acknowledge receipt of

reads as follows:

"(Indonesian Note)"

the foregoing is also the understanding of the Government of Japan. I have further the honour to confirm that

to Your Excellency the assurance of my highest I avail myself of this opportunity to renew

consideration.

府との間の了解を確認したものである。協力基金とインドネシア政府との間の合意により延長することに関する日本国政府とインドネシア政協力基金とインドネシア政府との間の合意により延長することに関する日本国政府とインドネシア政計画借款(昭和四十四年二国間条約集・条約集第一九四五号参照)に関し、その使用期限を海外経済協力基金がインドネシアに供与することになっている三十六億円までの事業この取極は、海外経済協力基金がインドネシアに供与することになっている三十六億円までの事業